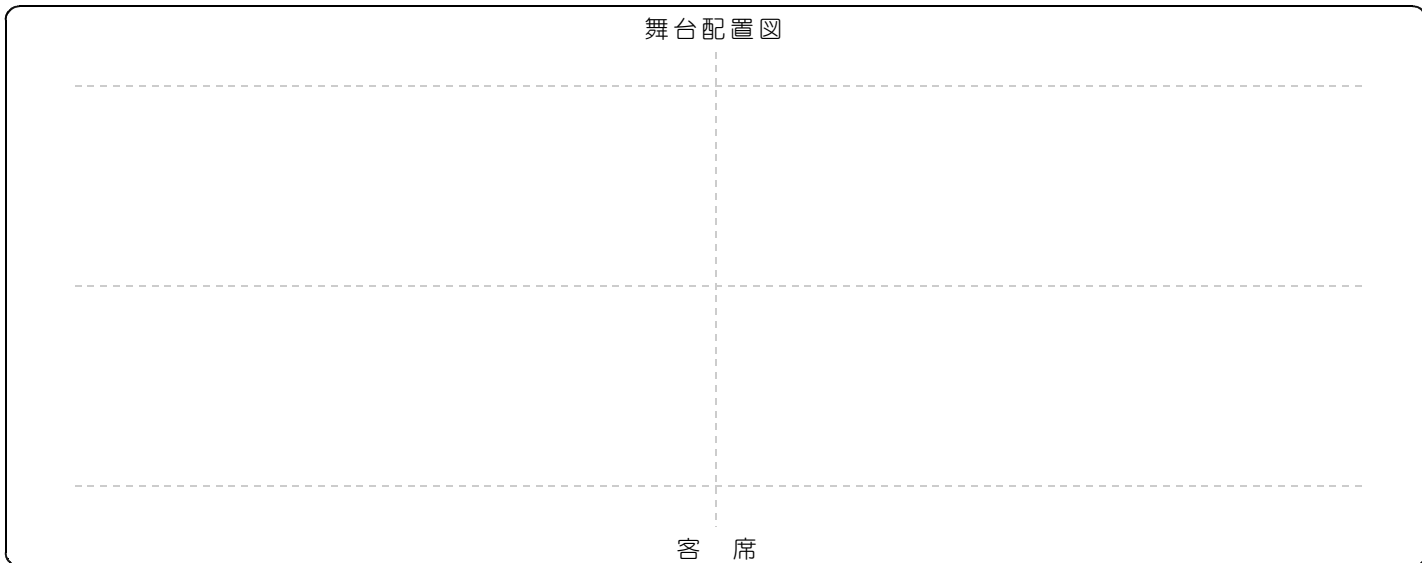


No.	そして秋	演奏者数	演奏時間
-----	------	------	------



表示記号一覧	一 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ エコー	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

調絃表	ピッチ A=44		編成：箏										
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾
箏					F								
	C	G°	A#°	C°	D#°	G°	A#°	C°	C#°	D#°	F°	G	C

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

作曲年 1996年 委嘱者 中川佳代子 構成 箏独奏 時間 12分 出版楽譜 無し  
 解説 秋には様々な風物詩がある。秋祭り、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋、鳥の歌、虫の声など題材にはことかかないが、それゆえに題材を扱う難しさもあるようだ。なんだかいい曲を書けないことの言い訳がましいが、とにかく私は秋の空が好き、雲が好き、風が好き、そして空気が好き。タイトルは、中川さんが秋にリサイタルを催すことに合わせて“そして秋”とした。1996年作曲。 [作曲者] 収録媒体 ー